



大気社

省エネ 作業環境の改善 短納期

人を追いかけて風をとどける吹出口

FOLLOAS

フォロアス

人追従吹出口システム「FOLLOAS」は
作業環境を改善し、省エネ・節電
に貢献します。

工場・倉庫・搬出ヤードなどの大規模空間に最適。

動画をご覧いただけます。 お問い合わせはこちら。

QRコード

工場・倉庫向け熱中症対策 「屋根下 遮熱シート施工」

～低放射空気層断熱を利用した独自の工法～

※実証試験結果(環境省 R6 環境技術実証事業)

WBGT 46%抑制 EGO 省エネ 64%

屋根からの熱を室内に入れない

株式会社 **ファイベック**

https://netsu-taisaku.jp/ 全国対応・調査無料 お問い合わせ

暑さが本格化する前に 熱中症対策

春の大型連休明けになると、日増しに暑さを感じるようになる。それと同時に、熱中症の発生リスクが高まっている。環境省は、象庁と連携し、きょう(22日)から今期の熱中症予防情報サイトを運用を開始する。気象庁が気温40度C以上の日を「酷暑日」と新たに定めるなど、今年も厳しい暑さが見込まれる。

熱中症の救急搬送は最多

熱中症とは高温多湿な環境に身を置いた際に、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内部に熱がこもった状態になることだ。発汗が止まると、水分とナトリウムなどの塩分のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻したりすることによって発症する。症状が重い場合は死に至る可能性もあり、決して軽く考えてはいけない。

2025年5月19日、厚生労働省は昨年6月、労働安全衛生規則を改正し、事業者に対して熱中症対策の実施を義務付けた。一定の条件に当てはまる作業を行う事業者が対象で、対策を怠った場合は罰則が科せられる。改正の目的は作業現場での熱中症による死亡や重症化を防ぐこと。体調変化の早期把握のための手順や体制整備などを求めている。

さらに今年3月、職場における熱中症予防対策を徹底するため、新たに「職場における熱中症のいちばんの対策は職場(作業現場)の暑さを抑えること。指標として暑さ指数(WBGT)を用いて、基準値を超える恐れがある場合、屋根(日よけ)、通風、冷風(日よけ)を効果的に活用する。空調設備工事を手がける大気社は、カメラで作業者の動きを認識してピンポイントで風を送る吹き出し口「FOLLOAS」を開発。大空間に人が点在する工場などで人を効率的に冷やす提案をする。

従来のスポット空調は固定式で風を送るだけだが、FOLLOASは直徑50cmの範囲で人を追従し、快適性を向上。固定式と比べて吹き出し口を減らせることから省エネルギーになる。24時間稼働するユニット型FOLLOAS(大気社提供)は、11月から累計で約150台を設置した。今年も天井にダクトを設置できない工場などに、ファンと空調機を一体化したユニットとして提案する。同社は「既にユニット型を採用が決まっているお客さまも、好感触を得ている。吹き出し口としてもユニットとしても、現場の所に設置させ、衣服を緩めて体を冷やし、水分を補給。症状が重い場合は迷わず救急車を要請する。」と意気込む。

職場の暑さ抑制が大事

熱中症防止のための「FOLLOAS」を現場に導入し、これに基づいた対策を広く呼びかけている。

工場や倉庫での暑熱対策としては、狙った場所や必要なエリアのみを冷やす空調機器へのニーズが高まっている。空調設備工事を手がける大気社は、カメラで作業者の動きを認識してピンポイントで風を送る吹き出し口「FOLLOAS」を開発。大空間に人が点在する工場などで人を効率的に冷やす提案をする。

従来のスポット空調は固定式で風を送るだけだが、FOLLOASは直徑50cmの範囲で人を追従し、快適性を向上。固定式と比べて吹き出し口を減らせることから省エネルギーになる。24時間稼働するユニット型FOLLOAS(大気社提供)は、11月から累計で約150台を設置した。今年も天井にダクトを設置できない工場などに、ファンと空調機を一体化したユニットとして提案する。同社は「既にユニット型を採用が決まっているお客さまも、好感触を得ている。吹き出し口としてもユニットとしても、現場の所に設置させ、衣服を緩めて体を冷やし、水分を補給。症状が重い場合は迷わず救急車を要請する。」と意気込む。

暑さ指数計 JIS B 7922:2023 準拠

夜間作業の熱中症対策にも最適!!

測る 知らせる 記録する 制御する

TSURUGA 鶴賀電機株式会社

https://www.tsuruga.co.jp

流機エンジニアリング

猛暑の影響で作業現場の熱中症リスクが高まる中、暑熱対策は現場任せから企業主導の取り組みへと変化している。WBGT低減には送風だけでなく、空気を冷却して室温を同時に下げる「環境制御型」対策が重要だ。

流機エンジニアリングのモバイル型空調機は、高い冷却能力と送風性能により作業環境を改善し、

中央労働災害防止協会

中央労働災害防止協会(中災防)は、深部体温上昇の早期発見に有用な腕時計型デバイス「熱中対策ウォッチ カナリアPlus」を4月に発売。手首に巻くことで熱中症の恐れをアラームと振動、LED表示で知らせ、涼しい場所での休憩や水分・塩分補給を促す。また熱中症発生時の周知用に熱中症緊急対応カード(5枚入)を販売。携帯できるように耐水性に富んだユボ紙を使用し、緊急時の連絡先のほか、熱中症への対処法が記載されている。詳細はクールキャンペーン特設サイトに。

アイベック

アイベックが施工する「屋根下遮熱シート施工」は、既存の屋根下に軽量・高強度・低放射の両面アルミ遮熱シートを設置することにより、低放射空気層断熱層を形成し、屋根からの熱を遮断する。同工法は、環境省の実証(ETV)事業でも、WBGTを46%低減し室内温度抑制、省エネ効果は64%と高評価。熱中症対策と省エ

鶴賀電機

鶴賀電機のWBGT計「ポータブル型大形WBGT表示器405E」は高輝度の大型赤色LED表示で、文字の縦幅が60mm。日中屋外だけでなく、熱帯夜の作業現場や暗い倉庫などでの熱中症対策にも適している。

日本産業規格「JIS B 7922:2023 クラス1.5」に準拠。直径75mmの黒球温度センサーを採用し大幅に小型化したため、持ち運びが容易で、屋内外問わずさまざまな箇所に設置できる。WBGTや周囲温度、湿度を循環表示するためリアルタイムで暑熱環境が分かる。

大気社

大気社が開発したFOLLOASは既存の空調設備に取り付けて使用する吹き出し口。カメラで検知した人の動きに合わせて自動

が少ない場所でも効果的だ。作業者の快適性を上げながら、省エネの課題も解決する。

7月に東京で開かれる「猛暑対策展」ではファン・空調機と一体化したユニットを紹介する予定。

STOP! 熱中症

今年8年 クールワークキャンペーン

中災防

主催: 厚生労働省/労働災害防止団体等

企業に熱中症の重篤化を防ぐための対策が新たに求められています。

救急措置、緊急連絡先を書き込んで常に携帯! 万が一から命を守る!

熱中症緊急対応カード 5枚入 カードサイズ 定価 550円

2025年6月1日から熱中症の重篤化防止のため、「体調整備」「手帳作成」「関係者への周知」が義務づけられました。

BOOK

熱中症予防にはこの一冊

熱中症を防ごう 熱中症予防対策の基本 堀江 正知 著 208頁/2色刷 A5判 定価 1,760円

職場リーダー向け 熱中症を防ごう 熱中症予防対策の知恵 堀江 正知 監修 中央労働災害防止協会 編 16頁/4色刷 A6判 ミニサイズ 定価 275円

POSTER

みんなで熱中症対策 声かけあって早期発見!

熱中対策ウォッチ カナリアPlus™ 定価 7,150円

【熱中症の症状がある労働者を見つけるための措置】として活用を推奨!

手首に巻くだけで、深部体温の上昇を検知! 充電不要で使いやすい、熱中症予防のためのウェアラブルデバイス。

高い冷却性能と持続性を両立 ネットクーラー専用開発

超ロング 超ワイド 太い首もしっかりカバー

マジクールMAX 定価 1,892円

現場の熱中症対策・労働安全徹底強化を! あのマジクールがパワーアップ!

熱中症対策・鈴鹿 央士 定価 484円 B2判 <725×515mm>

鈴鹿 央士さんが熱中症対策を呼びかけます。

JISHA 中災防

ご注文は 中災防 図書・用品販売サイト から 中央労働災害防止協会 出版事業部 中災防 熱中症特設サイト

TEL 03-3452-6401

熱中症対策義務化 暑熱・熱中症対策の準備は早めに!

“環境そのもの”を冷やす。

長距離の送風・冷却に MC-28

大空間の冷却に MA-56

100m以上の長距離にも冷風を供給!

テント・屋内・仮設現場などに最適!

◎ WBGT値を低減し、熱中症リスクから作業員を守る

◎ 送風だけじゃない! 冷却で作業環境を快適に

◎ 作業環境の改善で生産性向上に貢献!

メーカー直営レンタル トータル提案

お客様のご要望に合わせて、テント・ダクトを含めた製品をトータルでご提案いたします。

株式会社 流機 エンジニアリング

TEL:03-3452-7400 Mail:hp_info@ryuki.com

www.ryuki.com